



2021-2022年度 RI テーマ

SERVE TO CHANGE LIVES
(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

会長 シェカール・メータ

2021年 7月 1日発行 会報 第1061号

今週のプログラム

(2021年 7月 1日 第1061回例会)

「会長・幹事就任挨拶」

担当: 水島 洋 会長

山本 友亮 幹事

次週のプログラム

(2021年 7月 8日 第1062回例会)

【ZOOM例会】

「委員会活動方針」

担当: 藤田クラブ奉仕・黒川国際奉仕

木下職業奉仕・水本社会奉仕/青少年奉仕

各委員長

第1060回例会 (2021年 6月24日) の記録

〈会長の時間〉

山本 友亮 会長

皆様、こんばんは。本日もZOOM例会です。よろしくお願ひいたします
いよいよ2020-21年度の最終例会になりました。後程、少々時間をいただきてこの1年間の思い出と振り返りのお話をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。
7月からの例会の運営につきまして前回例会の会員の皆様のご意見を参考にさせていただき水島会長エレクトと相談の上、7月1日の新年度第1回例会はル・ジャルダンでのリアル例会とさせていただきます。久しぶりのお顔合わせをしたいと思っておりますので、個人個人でいろいろなご事情もあると思いますので決してご無理は申し上げませんが、ご出席が可能な会員様は是非ともご出席いただければ幸いです。その翌週の7月8日はZOOM例会とし、委員長の方針発表とさせていただきます。
次いで7月15日の例会はリアル例会とさせていただき、井上パストガバナーをお迎え致したく思っております。その後はコロナの状況をみながら開催方法を決定していくかと思っておりますので、ご理解の上、ご協力を願い致します。
それでは本年度最終例会、最後までお付き合いの程、よろしくお願ひ致します。



<本日のビジター> なし

<出席報告>

会員数 (内出席免除会員 1名)	17名
本日の出席者数 (内出席免除会員 1名)	11名
(名誉会員 0名)	
本日の出席率(ZOOM 出席率)	64.71%

<ロータリーソング>

全会員

♪それでこそロータリー♪
どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ばうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそローロー ロータリー



<幹事報告>

水本 徹 幹事

1. 7月の例会予定をお知らせ致します。

1日・15日・29日 リアル例会 ル・ジャルダンにて 18:30～
8日 ZOOM 例会 17:30～
22日 祝日休会 「海の日」

2. 地区米山委員長 清水久博様より、当 2660 地区における 2020 学年度の地区別奨学生割り当てが 52 名で 1967 年財団設立以来全国 1 位 (第 2650 地区と同位) になりましたと報告がありました。

～・～・～・～・～・幹事退任ご挨拶・～・～・～・～

2020—2021年度 幹事 水本 徹

まずは 1 年間ありがとうございました。そして山本会長はじめ会員の皆様にはご迷惑やご不便をお掛けしまして大変申し訳ありませんでした。コロナで始まり秋口には落ち着くかと思い、いろいろ楽しみにしておりましたが、IM 第 2 組会長・幹事会も地区大会もオンラインとなり、他クラブとの交流の機会が全く無くなり、1 年間で名刺交換をしましたのは簡ガバナーと西川ガバナー補佐のお二人だけでした。今年度山本会員が会長を務められるということで、幹事を引き受け、一緒に楽しみたいと思っておりましたが、残念な 1 年となりました。早くコロナが落ち着いて、次年度の水島会長・山本幹事が活躍される事を心よりお祈り致しております。私も次年度は社会奉仕委員長として頑張りますので、今後共宜しくお願ひ致します。



2020—2021年度 1年間を振り返って

2020—2021年度 会長 山本 友亮

ロータリーの奉仕活動にでは、国際奉仕活動においては国際奉仕委員長の松田会員のリーダーシップで「ラオスにおける保健衛生活動」としまして山本加奈子准教授への支援を継続して実施致しました。また2006-2007年の米山奨学生ラカボサ・クレラさん（現フィジー大使館一等書記官）を通じてフィジー諸島サイクロン災害支援金を実施致しました。米山記念奨学会は、米山奨学会委員長の木下健治会員のもと、本年度も前半の半年間ではありましたが中国からの留学生・馬逸清（マ・イーキン）さんを奨学生としてお世話をさせて頂き、今年の4月からは、インドネシアからの留学生アクサ メイリアナ インタニさんをお世話させていただいております。アクサさんには、これからリアル例会にも参加していただけそうですし、カウンセラーの山田克子会員を始め会員の皆様でより親睦を深めていけると思いますので、皆様よろしくお願ひ致します。馬逸清さんには限られた期間ではありましたが、カウンセラーの木下健治会員を始め、会員の皆様には、よくお声掛けいただき米山の活動を支えていただけたと感謝しております。ただ、毎年恒例の関西大学留学生との交流会がコロナ禍で中止せざるをえない状況になってしまったことは残念でなりません。

社会奉仕活動においては社会奉仕委員長の水島会員のもと前年度からスタートした、こども食堂「一般社団法人放課後 KIDS」への支援を拡大して実施致しました。この支援活動は青少年奉仕活動にも位置付けております。また、放課後 KIDS にはリアル例会にて卓話ををしていただく機会にもめぐまれコロナ禍での活動にご苦労されている現状などもお伺いできました。社会奉仕活動としての「福島の復興支援」については令和3年5月に予定されていた姉妹クラブである福島 21 ロータリークラブの創立 20 周年記念式典への訪問がコロナ禍で叶わず復興支援についてのお話も前に進めることが出来ませんでした。その他の社会奉仕活動としましては、大阪府の医療従事者の支援を目的とした「大阪府新型コロナウィルス助け合い基金」への寄付を2年続いてさせていただきました。また、コロナ関連では千里ロータリークラブよりお声掛けいただいた大阪大学産業科学研究所で進めておられる、「コロナウィルス感染症に関する研究」に対しても寄付をさせて頂きました。奉仕活動を総括しますと、例年通りの寄付は実施できましたが訪問して勉強などをする機会は作ることができませんでしたが。しかしながら、コロナ禍の中、例会開催も難しい環境でも ZOOM 例会にて会員による議論を重ね、寄付の実施が出来たことはすばらしい成果であったと思っております。会員の皆様にはあらためて心より感謝申し上げます。

コロナ禍の中、3回の緊急事態宣言が発出されましたが、千里メイプルロータリークラブにおいては前年度の木下健治会長の時期から ZOOM の導入を推進していただいており、今年度はクラブ奉仕委員長の黒川会員のご尽力と会員皆様のお力添えにて全会員が ZOOM 例会に参加できるようになり、リアル例会が開催できない状況でありながら会員同士のコミュニケーションの維持が多少は実現できたのでは、と感じております。今年度はプログラムでは45回の例会が開催される予定ではありましたが、リアル例会が23回と ZOOM 例会 21 回を含めて 44 回の例会を開催することが出来ました。

前年度の3月に例会場を引っ越しして現在の「ル・ジャルダン」にお世話になっておりますが、5月に初めてリアル例会が実現し会場にも慣れ親しむことができるようになった12月からは再びZOOM例会になってしまいました。食事も美味しく会員の皆様には好評を頂いておりましたのでリアル例会が出来ない状況になってしまったことが残念でなりません。もちろん皆様と直接お会い出来ない事が一番残念でなりません。

親睦委員長も黒川会員にお願いしておりましたが、9月の「お月見例会」・12月の「X'mas家族例会」・1月の「新年例会」・4月の「お花見例会」そして6月の「創立記念例会」と5回の親睦例会がありますが、実施できたのは「お月見例会」だけがありました。11月にはコロナの状況が少し落ち着いていたので「がんこ寿司・石橋苑」で親睦例会が開催されました。7月に新会員の高田会員をお招きできた事もあり、もっと親睦を深めたいと思っておりましたが実現できませんでした。

上賀茂神社を訪問しての京都満喫例会も実現できておりませんので、コロナ禍が落ち着いてからの楽しみとして次年度にぜひとも実現できれば、と思っております。黒川委員長にはストレスのたまる1年であったと思います。何卒、再登板の際には存分に力を発揮していただけることを切に願っております。本音の部分では藤田会員本当にありがとうございました。

また、藤田会員には職業奉仕委員長としてフォーラムも開催して頂きありがとうございました。SAAの高尾会員にも何事も初めての企画が多い中、SAAの皆様を率いて見事に運営いただき感謝申し上げます。

会員増強につきましては、7月に高田宗慶会員をお迎えでき前途洋洋たる新年度をスタートしましたが、その後は増強活動が出来ずに終わってしまっております。ただ、新しい増強プランを予定しており、リアル例会が可能になれば実行できればと思います。

水本幹事には大変お世話になり、ご家族が大変な状況でありながらガバナーやガバナー補佐対応の日にはご家庭のこともありながら例会に駆けつけていただき感謝いたしております。また、1年間会長の先輩として支えていただきましたことも感謝申し上げます。ありがとうございました。

このように約半分の例会がZOOM例会になってしまった1年でしたが、各奉仕委員長の会員にはこのような状況の中、何が出来るかを考えてのフォーラムの実施であったり発信や提言をいただいたことも今一度御礼申し上げます。会員の皆様はZOOM例会への出席率も高く、現状を受け止めていただけた事には心より感謝申し上げますとともに、ZOOM例会での卓話も快く引き受けただけた事も感謝申し上げます。理事・役員会もZOOM開催が多かったのですが状況を把握いただいた発言が多く、決定事項に関しては一糸乱れぬ行動をとっていただいた事にも感謝申し上げるとともに感服した1年がありました。また、今年度より会報作成を事務局の近藤さんにお願いし、助けて頂けた事、ZOOM例会のホストも毎回担当いただき、リアル例会ができないためにご面倒も多々お掛けしたと思いますが、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

初めての会長という大役を務めさせていただき、やり遂げることができるのかと不安一杯でまいりましたが、会員の皆様からあたたかいお力添えを賜り、年度末を迎えること、感謝するとともに心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

